

問6 (ア) 3 (イ) 3 (ウ) 4

問6 長文読解

〈本文の日本語訳〉

こんにちは、みなさん。私はミキです。私は動物が大好きで、パンダは全ての中で私のお気に入りです。私はパンダについてたくさん学んできました。今日はそのことについてお話したいと思います。

パンダはもともとは中国出身です。彼らは頭と体に白い毛皮があります。また、耳や目の周りと同様に足にも黒い毛皮があります。この白と黒の毛皮のおかげでパンダはとてもかわいく見えると思います。

私は以前、パンダを見るために和歌山県白浜町にある動物園に行ったことがあります。その動物園ではパンダを数頭飼育しています。その日、私は小さなパンダを見ました。(B:それは木に登ろうとしていました。) 動物園の飼育員の一人が、そのパンダはメスで、生後7か月だと言いました。動物園の飼育員はまた、私に「彼女は一週間前に木に登り始めました」と言いました。その小さなパンダが木に登るのに少し時間がかかりましたが、彼女はついに最初の枝に届きました。私はそれを見てとても嬉しかったです。それから、「パンダはどうやって成長するのか」について急に知りたいと思いました。私は図書館に行き、パンダに関する本を何冊か借りました。また、パンダについての情報をもっと得るためにインターネットを利用しました。

グラフをご覧ください。

グラフはメスのパンダの体重と年齢(生後何日目)を示しています。和歌山県白浜町の動物園のパンダは生後7か月だったので、体重はだいたい14,000グラムだったと思います。私の勉強から、パンダは生まれたときはわずか200グラムであることを学びました。私はそれを知ってとても驚きました。パンダは通常、生後50日になると初めて目を開けます。生後100日になると歩き始めます。パンダは笹の葉を食べるのが大好きだということをほとんどの人が知っていると思います。パンダが赤ちゃんのとき、笹の葉はまだ少し食べにくいです。パンダは通常、1歳くらいになると笹の葉を食べ始めます。(A:また、そのくらいの時期に、パンダは母親なしで生活し始めます。)

パンダは動物園で最も人気のある動物の1つです。勉強をしている間に、パンダがレッドリストに載っていることを知りました。リストに載っている動物の個体数は減少しています。その理由の1つは、環境の変化です。パンダは限られた森にしか住んでおらず、食料の99%は笹の葉です。パンダの個体数を守るために、私たちは環境を保護しなければなりません。(C:人々はパンダにとって安全な場所を保つためにとても熱心に働いています。) 結果として、パンダの個体数は2004年から2014年の間に17%の割合で増加しました。私はパンダのために何かできたらいいなと思っています。私はパンダについて学び続け、パンダの役に立つように最善を尽くすつもりです。ご清聴ありがとうございます。